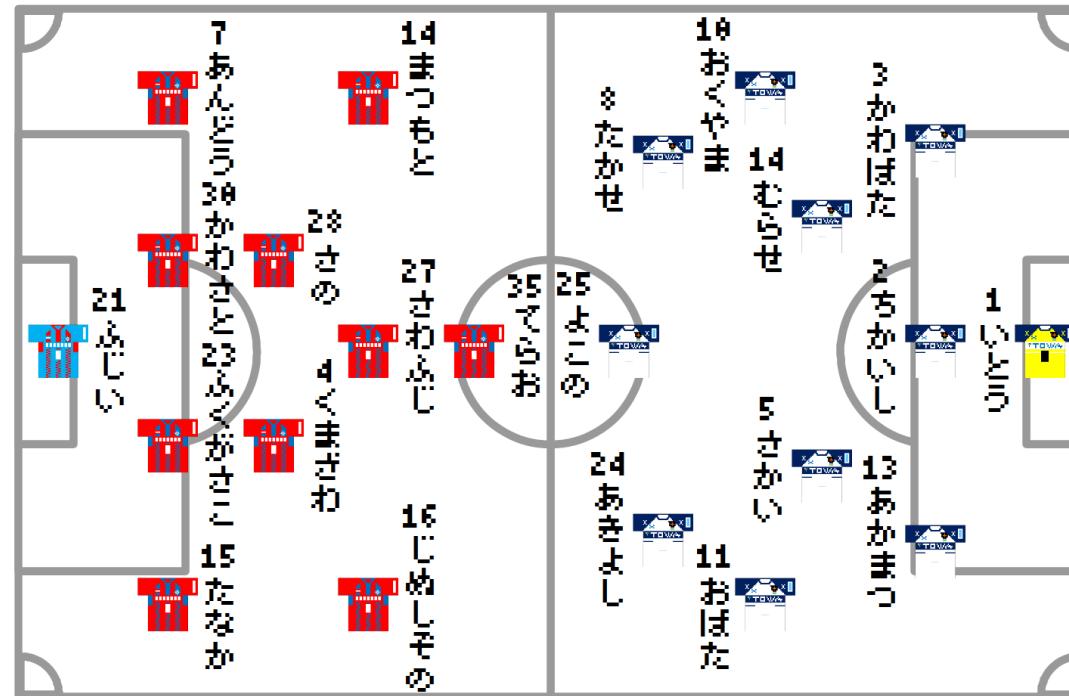




FC マルヤス岡崎

【本拠地】三河国岡崎市【監督】大江基允
セカンドステージ 0勝0分1敗 勝ち点0



蹴球合戦 予想布陣図(FCマルヤス岡崎蔵)

【会場】名古屋市港サッカー場 【ボールパーソン】大同高校
【試合運営へのご協力を賜り誠にありがとうございます】

青森市からJリーグ参入を目指すチーム。昨年からJFLに昇格し、参戦初年度ながら年間8位と健闘した。今シーズンはファーストステージ開幕戦で敗れて以来無敗。その実力は折り紙付きだ。三味線を弾くわけではなく、誰もが本音で強いと言いうチームに変貌した。

ラインメール青森 チーム紹介

四
一

「一匹狼」という言葉があるが、狼は群れで狩りを行う賢い動物だ。十一人でゴールを狙うフットボーラーはまさに狼。残留争いという名の魔界村を脱出するため、その狼たちを指揮官の大戦略でどう導くか。前へ前へ、とにかく前へ。マルヤスは前進あるのみ。全員の力を合わせて獲物を仕留めろ！ マルヤスの男たちよ、戦場の狼となれ！

カンドステージ初戦をスコアレスで終えた。ファーストステージでリーグ最少失点を誇ったディフェンスは健在。厳しい冬を耐え忍ぶ圧雪のように、固い守備で躍進を目指す。

サッカー選手とは、ピッチと
いう戦場を駆ける狼である。セカンドステージ開幕戦を落としたFCマルヤス岡崎。内容は悪くなかったが、一つのPKが試合を決めてしまった。いくら流れを引き寄せたとしても、決定打を叩き込まなければ意味がない。その反省を活かすこと
が勝利への鍵になる。



テインメール青森

第19回 JFL セカンドステージ第2節

NZD 050310 STAR

戦場の狼となれ —今節の展望

願離穢土
欣求淨土

発行人
スタヂアム井手
芸人
イケザえもん
@ikezaemon01



